

佐渡版文化交流・未来創造プロジェクト

～島の文化が環境・経済・社会を刺激し合う基盤づくり～

新潟県佐渡市



佐渡市 Niigata Sado City

目指せ！世界遺産登録！！「佐渡島の金山」



佐渡を世界遺産に



佐渡・世界農業遺産



三側面の課題、つなぐ文化



佐渡市 Niigata Sado City

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 佐渡市はSDGsに取り組んでいます。

目指せ！世界遺産登録！！「佐渡島の金山」

現状と課題

国勢調査人口

令和2年 51,492人

平成27年 57,255人

増減 ▲ 5,763人（県内市町村27/30位）

課題の先進地

離島地域、全国的、国際的な課題

県内一の人口減少率 ▲ 2.21% 県内一の老年人口割合(65歳以上) 42.5% (令和2年人口移動調査)

離島のハンデ

人口減少(若者の島外流出、少子高齢化の加速)

地球温暖化、多発する大規模災害等への不安

新型コロナウイルス感染症による影響

情報端末の普及、デジタル化の急速な進展

環境



- ・トキとの共生
- ・化石燃料への依存

社会



- ・情報発信力の弱さ
- ・担い手の確保

経済



- ・地域産業の停滞
- ・来訪者等の減少

好材料

トキと暮らす里山・里海文化、世界農業遺産の認定

佐渡金銀山が育んだ歴史・文化、世界文化遺産の国内推薦

ローカルSDGs佐渡島

環境



社会



文化



経済

脱炭素社会

再エネ導入拡大による地域経済循環の創出

生物多様性社会

自然資源や生態系サービスによる地域活性化

文化交流社会

佐渡金銀山を中心とした交流促進と文化保全

循環型社会

人材・外貨獲得と島内循環による付加価値化



2030年のあるべき姿 -課題解決先進地を目指して-



ローカルSDGs佐渡島宣言

スタート

トキと暮らす里山・里海文化

×

ローカルSDGs(地域循環共生圏)の創造

トキと暮らす里山・里海文化
×
ローカルSDGs(地域循環共生圏)の創造



私たちは、トキと暮らすこの島で、先人たちが育んだ里山・里海文化を未来へ継承するため、脱炭素、資源循環、自然共生の3つの理念の実現を目指し、ローカルSDGsとも言われる環境・経済・社会を統合するための「地域循環共生圏」の創造に向けた取組を推進します。

また、「SDGs日本モデル」宣言に賛同し、人口減少・超高齢化などの社会的課題の解決と持続可能な地域づくりに向けて、市民、企業・団体、学校・研究機関等との協働を進め、絶滅したトキの野生復帰を果たし、生物多様性の保全に取り組む離島佐渡から日本の「SDGsモデル」を世界に発信することを決意して、ここに宣言します。

令和3年11月21日

佐渡市長 渡辺 竜五

私たちは、トキと暮らすこの島で、先人たちが育んだ里山・里海文化を未来へ継承するため、脱炭素、資源循環、自然共生の3つの理念の実現を目指し、ローカルSDGsとも言われる環境・経済・社会を統合するための「地域循環共生圏」の創造に向けた取組を推進します。

また、「SDGs日本モデル」宣言に賛同し、人口減少・超高齢化などの社会的課題の解決と持続可能な地域づくりに向けて、市民、企業・団体、学校・研究機関等との協働を進め、絶滅したトキの野生復帰を果たし、生物多様性の保全に取り組む離島佐渡から日本の「SDGsモデル」を世界に発信することを決意して、ここに宣言します。

令和3年11月21日

佐渡市長 渡辺 竜五

令和3年11月21日に開催した第2回佐渡未来講座、ローカルSDGsシンポジウムで、地域循環共生圏の創造とSDGsを推進していくことを宣言



佐渡版文化交流・未来創造プロジェクト

～島の文化が環境・経済・社会を刺激し合う基盤づくり～

トキの野生復帰や佐渡金銀山が育んだサステナブルな島の文化を中心に据え、首都圏等の大学や企業、都市連携・相互交流を強化し、人と知(地)の交流拠点の再構築と島をフィールドとした環境保全型の農業や脱炭素に向けた取組をはじめ、多様な産業・教育活動を通じて滞在型の文化交流を促進し、地域経済の好循環を生み出す。

環境

課題…トキとの共生

- トキから人へ、共に生きるための有機農業「SADOSAN ORGANIC」の推進
- 生きものを育み、棚田を活かす生物多様性保全の推進

課題…化石燃料への依存

- ZEB庁舎の実現による離島の防災力向上
- 脱炭素先行地域への挑戦

経済

課題…地域産業の停滞

- 地域経済を刺激する起業・創業等の推進による企業・人材誘致の拡大
- 佐渡独自の歴史・文化の中で暮らし、多様な働き方に対応した環境整備

課題…来訪者等の減少

- トキ、森・里・川・海・大地、島をまるごと活用したサステナブル観光の推進
- アフターコロナを見据えたコンベンション等の広域連携による誘致促進
- 安全安心な観光施設の整備

文化

三側面をつなぐ統合的取組

トキとの共生・黄金の文化交流促進事業

- 交流拠点の再構築
- 島外との多様な連携・相互交流の促進
- シティプロモーション・政策の強化

社会

課題…情報発信力の弱さ

- 外部人材を活かした独自の歴史・文化や島の魅力の発信

課題…担い手の確保

- 佐渡学の推進と無形文化財の保存・担い手育成
- 島を愛し、誇りに思うキャリア教育の推進

つなぐ文化、地域経済の好循環へ





トキとの共生・黄金の文化交流促進事業



トキ交流会館をSDGsのシンボルとなる人づくりと知(地)の拠点として再構築するほか、島外の多様な主体との連携・相互交流の促進に併せて、プロモーションと政策の強化を図り、環境を含めた島の文化と魅力を効果的に発信することで、島への新たな人の流れを生み出し、経済と教育文化の好循環を図る。

① 交流拠点の再構築

- トキ交流会館を人と知(地)の交流拠点として再構築
- SDGsの普及啓発、総合戦略アドバイザーを活用した地域づくり学習「佐渡未来講座」を交流拠点等で実施

② 島外との多様な連携・相互交流の促進

- 姉妹都市・友好都市・連携都市、SDGs未来都市の先輩都市、包括連携大学・企業等との連携・相互交流の実施

③ シティプロモーション・政策の強化

- 「(仮称)目指せ1億、佐渡の魅力の世界へ発信-1000人のインフルエンサーが推す島」新たなプロモーションの仕掛けづくり
- 持続可能な社会構築に向けた政策形成強化

新たな人の流れの創出、経済と教育文化の好循環へ



三側面をつなぐ統合的取組 ①



① 交流拠点の再構築

(1) トキ交流会館の再構築

老朽化が進み、利用者も減少しているトキ交流会館をトキが持つ生物多様性のイメージにSDGsのカラーを重ねて、**人づくりと知(地)の交流拠点施設として再構築**

大学のオンライン授業、起業家等のテレワークやワーケーションへの対応など、**コミュニティ型の多拠点施設**としての新たな機能も併設

脱炭素への貢献と移動手段の利便性向上のため、**カーポート整備や電気自動車のシェアリング等の導入を検討**



トキ交流会館



① 構造	鉄筋コンクリート2階建て
② 規模	延床面積3,886.85㎡
③ 施設内容等	事務室、大ホール、会議室2室、給湯室・談話室 客室20室 最大宿泊者数85名
・開設年月日	平成15年10月18日
・開館時間	午前9時から午後10時まで
・休館日	12月29日から1月3日まで

(2) 交流拠点等を活用したSDGsの普及啓発と地域づくり

人づくりと地域づくりの実践に向け、トキ交流会館等の各地域の交流拠点において、SDGsの考え方を取り入れた「**佐渡未来講座**」を定期的開催

日本の指導的立場の専門家「総合戦略アドバイザー」から**佐渡の未来づくり**について学び、**SDGsの普及啓発と地域の担い手育成の場**を提供





三側面をつなぐ統合的取組 ②



② 島外との多様な連携・相互交流の促進

姉妹都市等との多様な連携・相互交流の実施

- 姉妹都市・友好都市・連携都市、SDGs未来都市の先輩都市、包括連携大学・企業等、多様な主体との連携・相互交流の促進
- 世界遺産登録に向けたPRや佐渡の芸能披露を通じた文化的な交流に加え、環境に配慮した佐渡製品の販売
- 島をフィールドとした大学等の研究・教育活動、スポーツや子ども交流等による受け入れを強化



首都圏等



入間万燈まつり
〔姉妹都市、埼玉県入間市〕



相生祭(相模女子大学)
〔包括連携大学、神奈川県相模原市〕

交流
連携
強化

佐渡



包括連携協定の締結
〔長岡技術科学大学〕



佐渡国際トライアスロン大会



キッズ生きもの調査

池袋西口公園(グローバルリング)
〔SDGs未来都市、東京都豊島区〕

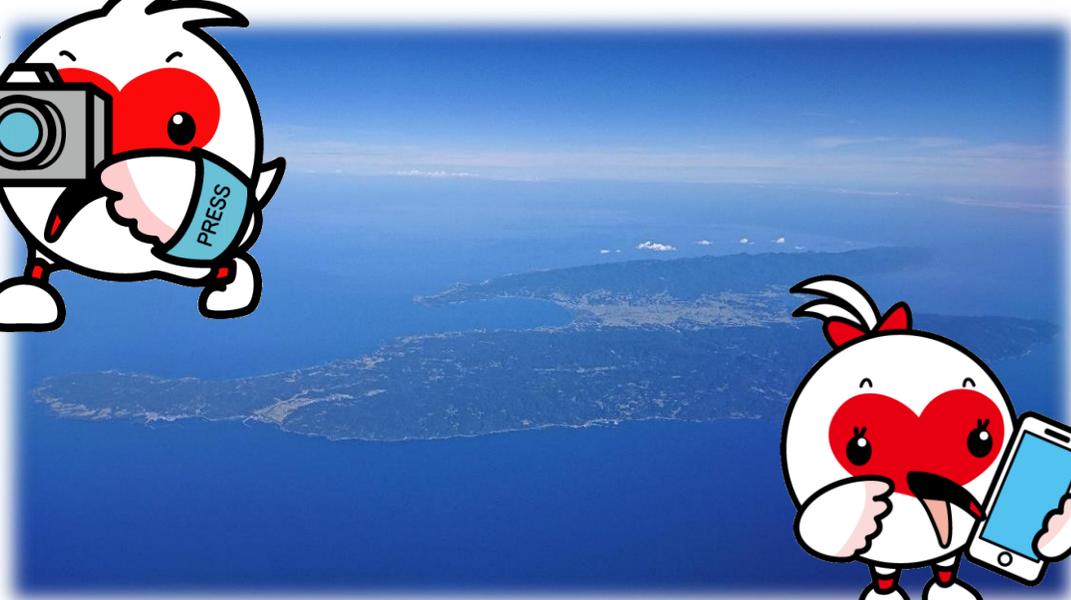


③ シティプロモーション・政策の強化

(1) 新たなプロモーションの仕掛けづくり

情報発信を強化するため、観光・広報・デジタル分野の外部人材と連携し、SNS等を通じて、佐渡のインフルエンサーとなって島の魅力を国内外に発信してもらう、新たな仕組み「(仮称)目指せ1億、佐渡の魅力を世界へ発信-1000人のインフルエンサーが推す島」に挑戦

島の持続可能性とSDGsの要素も織り込み、情報発信の閲覧数等を競う



(2) 持続可能な社会構築に向けた政策形成強化

外部からの専門的な知見等を借りて、SDGsのローカル化や脱炭素等を加速させるために必要な戦略づくり、効果的な施策立案と実践可能な体制構築

そのほか産官学金で組織する政策議論の場を設置し、仲間づくりだけでなく、地域主体のローカルビジネスに発展させるためのプラットフォーム化へ展開



経済、社会、環境の各側面の相乗効果



経済

経済面の相乗効果等

- ・担い手不足の解消
- ・イノベーションの創出
- ・さどまる倶楽部会員数増加

社会

社会面の相乗効果等

- ・佐渡ファンの増加
- ・仕事の選択肢の広がり
- ・出前授業、市民講座等の参加者数増加



三側面をつなぐ統合的取組

トキとの共生・黄金の文化交流促進事業

- ① 交流拠点の再構築
- ② 島外との多様な連携・相互交流の促進
- ③ シティプロモーション・政策の強化



文化

経済面の相乗効果等

- ・島の環境ブランドイメージ、来訪者の環境保全意識の向上
- ・佐渡航路の利用者数増加

環境面の相乗効果等

- ・温室効果ガス排出量の低減
- ・1人1日当たりごみ排出量の低減

環境

環境面の相乗効果等

- ・少量多品目、佐渡産ブランドの更なる高付加価値販売等による農家所得の向上
- ・再エネ・省エネ関連の新たな産業の育成・雇用の創出
- ・再生可能エネルギー導入量増加

社会面の相乗効果等

- ・デジタル化・ペーパーレス普及による省スペース化、ゴミの削減
- ・再生可能エネルギー導入量増加





自律的好循環の具体化に向けた事業の実施



三側面をつなぐ統合的取組

トキとの共生・黄金の文化交流促進事業

- ① 交流拠点の再構築
- ② 島外との多様な連携・相互交流の促進
- ③ シティプロモーション・政策の強化



文化

(仮称)入島税
導入の検討
観光客等に環境保全
への協力を求める手法

SDGs登録・認証制度
の検討

シティプロモーション
連携



離島特有の災害脆弱性
に対応した分散型電源の
確保及びエネルギーマネ
ジメントシステムの構築

(仮称)ゼロカーボン・
パートナー制度の検討

島内金融機関や投資家等
が応援するプラットフォーム
の構築

社会的課題の解決と持続可能な島づくりをワンチームで

